



SSKP つくしんぼの会報誌

# つくつく通信

“つくしんぼ”はハンディをもつ子どもたちのための放課後活動のスペースです

1997年11月号  
(No. 17)

編集～フリースペース  
つくしんぼ  
町田市小川1511番地  
TEL 0427(96)8468

## 地域つてなんだらう

### つくしんぼという名前

つくしんぼの住所は「町田市小川一五一番地」なので、正確にいうと「つくし野地域」ではありません。

ただ、道を隔てた隣の住所は「町田市南つくし野一丁目」だし、スタート当時のメンバーのほとんどがつくし野中学校と南つくし野小学校の子どもたちなので、つくしんぼはやっぱり「つくし野地域のつくしんぼ」だと私たちは勝手に思っていました。

### つくしんぼは露店商?

そんなわけで、南つくし野地域で行なわれるお祭りには、必ずのようにお店を出させて頂いています。

最初の頃はあくまで低姿勢にしていたのですが、最近では当然のような顔をさせて貰っています。(あはは)

十月から十一月にかけて、つくし野中フェスタ22と南つくし野自治会の青空市(フリーマーケット)という二度の地域のお祭りに参加させて頂きました。両日とも晴天の下、大人も子どももお年寄りも、とにかくいっぱい。この地域にこんなに大勢の人がいたのだらうか、と思ってしまうほどの賑わいでした。つくしんぼのことを知って

れている方も、今では大勢いて下さり、フリーマーケットで売れ残った品物をつくしんぼに寄付して頂いたりもしています。(つくしんぼでは、それをまた別のバザーで売ったりしちゃってます)

### 地域に施設が……

つくし野地域は、都内でも有数の高級住宅街です。(まあ、田園調布や成城には勝てそうもありませんけど)

そんな地域で、障害児の施設がはたして受け入れて貰えるのかどうか? 正直言って、それが一番の心配でした。あちこちの地域で反対運動などが起こっているという噂を聞

いていたからです。しかし、いざスタートしてみても……つくしんぼは意外とスナリと地域の方々に受け入れて頂けたようです。障害児の親たちのサークル的活動から始めた施設らしくない施設であり、「いつの間にか存在していた」というフェードイン作戦をとったため、さしたる抵抗がなかったのかも知れません。

### これからどうなる?

わざわざ療育園ができたものの、町田の福祉施設はまだまだ北部に偏った状態のままです。

ゆえに、南地区におけるつくしんぼの存在は、大切な意味を持っていると思います。これからつくしんぼは、地域密着型で頑張っていくと思っています。

### ♪♪つくしんぼ日記♪♪

10月12日(日) 天気 晴れ

食欲旺盛な子どもたちの多いつくしんぼでは、よく庭でバーベキューをやって盛り上がりま

川原に着いた途端に、早くも子どもたちの「お肉食べた〜イ!!!」コール。

焼くそばから消えていく食べ物たち。

川で泳ぎたがる子どももいたけど、さあがにもう季節はあ

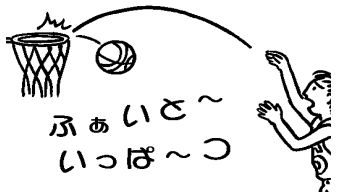


### つくしんぼガレージセールのお知らせ

日にち 11月30日(日)  
時間 午前10時 ~ 午後3時  
場所 フリースペース  
つくしんぼ内

すっかり恒例(?)となりました「つくしんぼガレージセール」が、11月30日(日)に開催されます。このガレージセールの収益は、つくしんぼの運営費として利用させて頂きます。なお、このガレージセールへの品物等の献品を皆様に広くお願いしております。もうすぐ冬、皆様のご家庭で冬眠しかかっている贈答品、日用品、衣類等々がございましたら、ぜひつくしんぼの方までご連絡下さい。出来る限り取りに伺わせて頂きますので、よろしくお願

バスケットゴールがつくしんぼに登場!!  
先日、つくしんぼでは、興亜火災海上保険様からの寄付金を使わせて頂き、バスケットボールのゴールを購入させて頂きました。バスケットが大好きなモトくんの希望が、



ついにかなったのであります。ブルンコもできたし、バスケットもできるつくしんぼです。近所の子どもたちもごんどん遊びにきて下さいね。

### 賛助会ご入会・ご更新

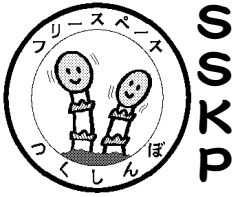
ありがとうございます  
山田様、天ぷらてんてん様、大石様、柴田様、小田原様、山田様、佐藤様、原田様、篠田様、高橋様、宮島様、山下様、志村様、荒木様、池上様、中村様

### ご寄付・ボランティア

ありがとうございます  
高尾様、坂井様、高倉様、東條様、村松様、成田様、福井様、大竹様、青山様、越川様、渡辺様、内山様、根岸様、渡辺様、加納様、通所施設結核、町田かたむりの家様、三石液化ガス様、町田ボランティアセンター様 (10月)

### お詫びと訂正

先月号の紙面上で、興亜火災海上保険様の名前を間違えてしまいました。寄付金を頂いておいて、会社の名前を間違えるなんて、本当にごめんなさい。お詫びして訂正させて頂



# つくつく通信

“つくしんぼ”はハンディをもつ子どもたちのための放課後活動のスペースです

つくしんぼは、月曜日から土曜日までの午後1時から5時まで開いています。



## ヒデくんと2匹の熊さん

細谷 明生

最近、我が家には「2匹の熊」がいる。

1匹は去年の5歳の誕生日に買い求め、その日から大人気になり、時にはキスの嵐をあげ、時には投げつけられたり踏まれたりしながらも「常に自分のあり方」を変えない尊敬すべき「熊さん」のぬいぐるみである。（以下、熊さん）

もう1匹は「私」（自分のあり方を定めることのできない39歳）である。

我が子、英生（ヒデくん）にとって、どうやらこの2匹は基本的に「同じ仲間」であるらしいが、ヒデくんは自閉症のため、本当はどう思っているのか正確にはわからない。

ヒデくんの成長の過程かもしれないが、最近「熊さん」に服を着せる、帽子をかぶせる、ネクタイをつける等の「世話やき」をする。

面白く思っていると、実は「私」にもネクタイを持ってきて、シャツを渡し、世話をやいてくれることがある。

たまに早く帰宅すると、スーツの上着を脱がせてくれるのはママではなくヒデくんである。朝、ネクタイを首にかけてくれるのもヒデくんである。

一見ほほえましいこの光景も、実は「私」と「熊さん」が同じ場所にいることの証明である。

（この文章を書いている今も、私はリュックを背負い、パジャマにエプロンをつけ

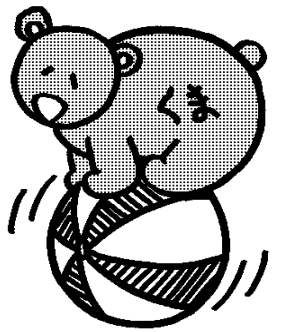
させられている）

ヒデくんは寝る時には「熊さん」を抱っこして寝るが、「私」がとなりには「熊さん」を必要としない。「ママ」に叱られた時にやつあたりするのも「私」と「熊さん」は同列である。

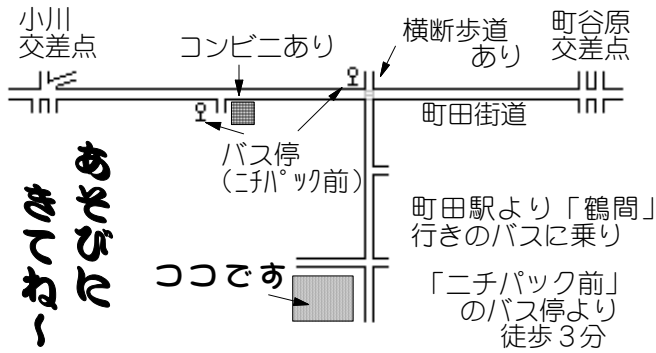
全てを受けいれる「熊さん」には何か大きな深いものを感じるので、時々「私」もヒデくんとの接し方において見習うようにしている。

「つくしんぼ」にもヒデくんの「熊さん」がたくさんいるのかも知れない。

やさしく全てを受けいれてくれる、自分のことをわかってくれる「熊さん」の集まるお家に向かうヒデくんは、いつもニコニコととっても楽しそうだから……。

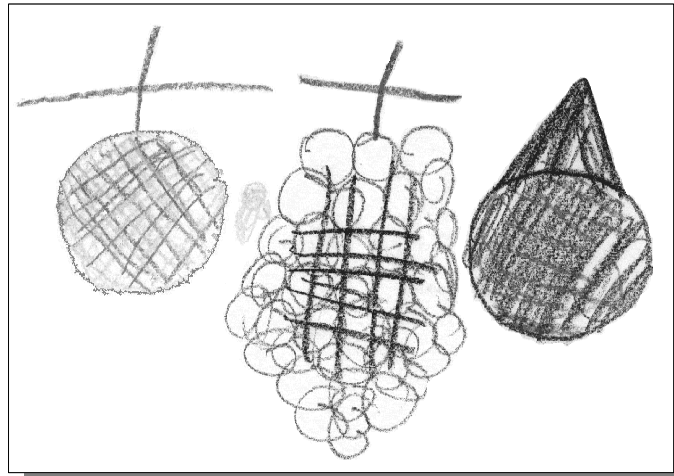


## ♪つくしんぼの地図♪



田園都市線「すずかけ台」駅からだと徒歩15分です

## え！つくしんぼ美術館



たいへんよくできました

えいちゃんのお作品です

### 編集後記

10月のはじめにひいた風邪が、どうしても治ってくれません。

いや、正確にいうと治ってはいるみたいなのです。ただ、治った途端に次の風邪を仕入れてしまう。なんとも情けない今日この頃だったりしています。

そんなわけで私自身、このところなかなかつくしんぼに顔を出すことができません。すっかり行くと、子どもたちに風邪をうつしてしまう可能性が高いからです。

もともと、私などいようがいまいが関係なく、つく

しんぼの子どもたちはとても元気です。

ただ、これからとっても寒い冬がやってきます。

古い家で活動を続けているつくしんぼの建物の中には、隙間風が容赦なく入りこんでいきます。風邪をひく子どもたちがでてしまうのではないかと、ヒヤヒヤものです。

昨年、みなさんから寄付して頂いたコタツとホットカーペットとファンヒーターが頼みの綱ですが、高熱費は高いし、プレーカーは落ちるし、大変なのです。

何かいい方法があればいいのですが。

ああ、また頭が痛い……。

私たちは、ハンディを持つ子ども達の地域内での放課後活動の場としてフリースペースつくしんぼを昨年五月に開所しました。しかしながら、公的補助を受けていないつくしんぼの運営状況は、極めて厳しい状態にあるのが現実です。そこで、皆様にお願いがございします。本当に勝手なお願いで申し訳ないのですが、「フリースペースつくしんぼ賛助会」にご入会しては頂けませんでしょうか。お振込いただければ幸いです。

フリースペースつくしんぼ 賛助会にご入会のお願ひ

郵便振替口座番号 00120-7-168283  
加入者口座名称 フリースペースつくしんぼ

発行所 東京都世田谷区砧6丁目26番21号 身体障害者団体定期刊行協定会 50円